

田川市協働事業提案制度実施要綱

(趣旨)

第1条 この告示は、田川市さわやかまちづくり基金条例（平成22年条例第9号）に基づき設置された田川市さわやかまちづくり基金を活用して実施する田川市協働事業提案制度（以下「制度」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(制度の目的)

第2条 この制度は、公益性の高い事業に主体的に取り組もうとする市民活動団体を公募し、当該事業を市と協働で実施することにより公共的な課題の解決を図り、もって市民と行政による協働のまちづくりを推進することを目的とする。

(提案を行うことができる市民活動団体等の要件)

第3条 協働事業の提案を行うことができる市民活動団体は、次に掲げる全ての要件を満たすものとする。

- (1) 市内に事務所又は活動拠点を有し、1年以上の活動実績があること。
- (2) 田川市市民活動団体登録要綱（平成28年告示第192号）第4条第1項の規定により登録されている団体であること。
- (3) 協働事業を実施する責任者が特定できること。
- (4) 設立趣旨又は活動内容その他の事項により協働のパートナーとして適当でないと認められる団体でないこと。

(協働事業の種類)

第4条 協働事業の種類は、次に掲げるものとする。

- (1) 市民提案型協働事業 市民活動団体が自ら企画提案するもの
- (2) 行政提案型協働事業 行政が市民と協働で取り組みたいテーマをあらかじめ示し、これを基に市民活動団体が具体的な内容を提案するもの

(対象となる協働事業)

第5条 対象となる協働事業は、地域の課題解決につながる公益性の高い事業で、次の各号のいずれにも該当する事業とする。

- (1) 市民と行政が協働で取り組む必要がある事業
- (2) 市民と行政の役割分担が明確かつ妥当で、それぞれの特性を生かし相乗効果が期待される事業
- (3) 田川市総合計画の方向性に沿った事業

- (4) 実施計画及び収支計画が明確であり、予算の見積り等が適正である事業
- (5) 単年度で完了する事業
- (6) 市がテーマを提示した場合は、そのテーマに該当する事業

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる各号のいずれかに該当する場合は、協働事業の対象としないものとする。

- (1) 特定の個人又は団体が利益を受ける事業
- (2) 研究又は調査を主な目的とする事業
- (3) 地域住民の交流事業等の親睦会的なイベント事業
- (4) 営利を目的とする事業
- (5) 国、地方公共団体及びその他の機関から補助等を受けている事業
- (6) 法令等に違反する事業
- (7) 公の秩序又は善良の風俗を害すると認められる事業
- (8) 宗教的又は政治的活動に係る事業
- (9) 団体の事業への支援を求める事業
- (10) その他市長が適当でないと認める事業

(市が負担する経費)

第6条 市が負担する経費は、協働事業の実施に直接要する経費（以下「対象経費」という。）とし、1事業につき50万円を限度とする。ただし、対象経費の額に1,000円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる経費は対象としないものとする。

- (1) 市民活動団体の構成員の親睦に要する経費
- (2) 市民活動団体の経常的な運営に係る経費
- (3) 市民活動団体又はその構成員が所有する施設等の使用料及び借上料等
- (4) 金額又は支払を明確に確認できない経費
- (5) 備品購入に要する経費
- (6) その他市長が社会通念上適正でないと認める経費

3 第1項の規定による市の経費負担は、2年間を限度とする。

(協働事業の公募)

第7条 協働事業の募集は、公募により行うものとする。

2 市長は、行政提案型協働事業の募集を行うときは、あらかじめ当該事業の概要を公表

するものとする。

(協働事業の提案)

第8条 協働事業を提案しようとする市民活動団体（以下「提案団体」という。）は、次に定めるところにより、市長に協働事業を提案するものとする。

(1) 提案団体は、協働事業を実施しようとする年度の前年度の別に定める期日までに、協働事業提案書（概要書）（様式第1号）を市長に提出し、提案内容に関する市の担当課（以下「市担当課」という。）と協議する。

(2) 提案団体は、前号の規定による協議の後、別に定める期日までに、次に掲げる提案書類を市長に提出する。

ア 協働事業応募書（様式第2号）

イ 協働事業提案書（本提案書）（様式第3号）

ウ 協働事業収支予算書（様式第4号）

エ 田川市市民活動団体登録要綱（平成28年告示第192号）様式第1号（田川市市民活動団体登録申請書）の写し

オ 確認書（様式第5号）

カ 提案団体の前年度活動報告書（様式任意）

キ 提案団体の前年度決算書（様式任意）

ク 協働事業の実績及び助成金等を受けた実績（過去3年分）（様式任意）

ケ その他市長が必要と認める書類

2 前項の規定にかかわらず、現に協働事業の採択を受けた事業を次年度も継続して提案しようとする場合は、前項第1号の規定による協働事業提案書（概要書）の提出及び市担当課との協議を要しない。

(協働促進アドバイザーの設置)

第9条 市長は、協働促進アドバイザー（以下「アドバイザー」という。）を設置する。

2 アドバイザーは、公平かつ中立の立場で提案団体と市担当課の協議に立ち会い、両者の協議を円滑かつ効果的に進めるための助言を行う。

3 アドバイザーは、提案団体又は市担当課の要請に応じて協議に立ち会うものとする。

4 前3項に定めるもののほか、アドバイザーの運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

(審査会の設置)

第10条 市長は、協働事業の審査及び評価等を行うため、田川市協働事業提案制度審査会（以下「審査会」という。）を設置する。

2 審査会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

（提案書の審査）

第11条 市長は、提案団体から第8条に規定する書類（以下「提案書」という。）が提出された場合は、その提案書を審査する。

2 提案書の審査は、資格要件審査、公開で実施するプレゼンテーション及び選考審査により行う。

3 市長は、提案書の審査に際し審査会を開催し、審査会の委員の意見を聴取する。

4 提案書の審査に関し必要な事項は、市長が別に定める。

（協働事業の実施の決定）

第12条 市長は、前条の審査に基づき、協働事業の採択又は不採択を決定し、田川市協働事業提案制度採択・不採択通知書（様式第6号）により提案団体へ通知する。

（覚書の締結）

第13条 市長は、採択された協働事業に係る市の予算が田川市議会で可決された後、提案団体と当該事業の実施内容及び役割分担等を明記した運営に関する覚書を締結する。

（協働事業の変更）

第14条 提案団体は、採択された協働事業の内容を変更しようとする場合は、速やかに市長の承認を受けるものとする。ただし、軽微な事項については、この限りでない。

（協働事業の採択の取消し）

第15条 市長は、提案団体が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、協働事業の採択の全部又は一部を取り消すことができる。

(1) 提案団体が、偽りその他不正の手段により協働事業の決定を受けたとき。

(2) 提案団体が、第3条に規定する市民活動団体の要件に該当しなくなったとき。

(3) 前2号に掲げるもののほか、特別な事情により協働事業の実施が困難と市長が認めるとき。

（協働事業の報告及び評価）

第16条 提案団体は、事業終了後、実施年度の別に定める期日までに、田川市協働事業提案制度実績報告書（様式第7号）に次に掲げる書類を添えて、市長に提出するものとする。

- (1) 協働事業報告書（様式第8号）
- (2) 協働事業収支決算書（様式第9号）
- (3) 協働事業の経過及び成果を証する書類
- (4) その他市長が必要と認める書類

2 市長は、前年度に終了した協働事業について、公開による協働事業の報告会を開催するものとする。

3 市長は、前項の報告会において報告された事業に対し、事業評価を行うものとする。

4 市長は、前項の評価に際し、審査会を開催し、審査会の委員の意見を聴取する。

5 協働事業の報告及び評価等に関し必要な事項は、市長が別に定める。

（実施状況及び評価結果の公表）

第17条 市長は、全ての協働事業について、実施状況を公表するものとする。

2 市長は、協働事業を終了した事業に対する評価結果を公表するものとする。

（関係書類の整理等）

第18条 提案団体は、制度に係る書類を整理するとともに、事業終了後5年間保管しなければならない。

（事務の処理）

第19条 制度に関する事務は、総務部安全安心まちづくり課が行うものとする。

（委任）

第20条 この告示に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

（施行期日）

1 この告示は、平成30年4月1日から施行する。

（見直し規定）

2 この告示は、その運用状況、実施効果等を勘案し、第2条に規定する目的の達成状況を評価した上で、施行の日から5年以内に見直しを行うものとする。

（準備行為）

3 この告示を施行するために必要な準備行為は、この告示の施行前においても行うことができる。

協働事業提案書（概要書）

1 団体名	
2 事業の名称	
3 協働事業により 解決したい地域課題	
4 提案事業の概要 （目的、事業内容、 対象者、期間等）	
5 役割分担	協働相手として想定される市の担当課 市に期待する役割 提案団体が果たそうとする役割

様式第2号（第8条関係）

年 月 日

田 川 市 長 殿

住 所

団体名

代表者名

印

年度 協働事業応募書

田川市協働事業提案制度実施要綱第8条第1項の規定により、下記のとおり関係書類を添えて応募します。なお、本提案に係る一切の情報を田川市が公開することについて、同意します。

記

1 提案事業の名称	
2 事業の種別	<input type="checkbox"/> 市民提案型 <input type="checkbox"/> 行政提案型（テーマ： ）
3 提案事業の目的	
4 事業の実施予定期間	年 月 日 ～ 年 月 日
5 事業予算総額	円

（添付書類）

- (1) 協働事業提案書（本提案書）（様式第3号）
- (2) 協働事業収支予算書（様式第4号）
- (3) 市民活動団体登録申請書の写し
- (4) 確認書（様式第5号）
- (5) 提案団体の前年度活動報告書（様式任意）
- (6) 提案団体の前年度決算書（様式任意）
- (7) 協働事業の実績及び助成金等を受けた実績（過去3年分）（様式任意）
- (8) その他市長が必要と認める書類

協働事業提案書（本提案書）

1 団体名												
2 市担当課確認欄	印											
3 事業の名称												
4 協働事業により解決したい地域課題	<p>(1) 解決したい地域課題</p> <p>(2) 課題の背景（根拠）</p>											
5 事業の内容	課題解決の方策											
6 目標	<p>(1) 目指す事業成果</p> <p>(2) 成果指標</p> <table border="1" data-bbox="488 1805 1257 1991"> <thead> <tr> <th data-bbox="488 1805 911 1868">成果指標</th> <th data-bbox="911 1805 1082 1868">現状値</th> <th data-bbox="1082 1805 1257 1868">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="488 1868 911 1930"></td> <td data-bbox="911 1868 1082 1930"></td> <td data-bbox="1082 1868 1257 1930"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="488 1930 911 1991"></td> <td data-bbox="911 1930 1082 1991"></td> <td data-bbox="1082 1930 1257 1991"></td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	現状値	目標値						
成果指標	現状値	目標値										

<p>7 協働の必要性 (役割分担を含む)</p>	<p>(1) 協働の必要性</p> <p>(2) 提案団体が果たそうとする役割</p> <p>(3) 市が果たそうとする役割</p>			
<p>8 実施体制</p>	<p>(1) 総括責任者</p> <p>(2) 個別事業責任者</p> <p>(3) 事業実施にあたっての専門性やノウハウ</p> <p>(4) 本事業に従事する人数</p>			
<p>9 スケジュール</p>	<p>事業名</p>			
	<p>4月</p>			
	<p>5月</p>			
	<p>6月</p>			
	<p>7月</p>			
	<p>8月</p>			
	<p>9月</p>			
	<p>10月</p>			
	<p>11月</p>			
	<p>12月</p>			
	<p>1月</p>			
	<p>2月</p>			
	<p>3月</p>			

	団体名	期待される役割
10 実施する上で連携する予定の団体と期待される役割		
11 次年度の事業展開 ※ 計画がない場合は記載不要		
12 提案事業の展望及び協働事業終了後の活動展開	※ 具体的な目標（計画）があれば記載してください	

協働事業収支予算書

事業の名称	
-------	--

1 収入 （単位：円）

項目	金額	内訳
市負担金		
事業収入		
自己資金等		
その他		
合計		

2 支出 （単位：円）

項目	金額	内訳
合計		

- ※ 人件費等については、積算根拠（これまでの実績や独自の単価表）を添付してください。
- ※ 参加費等の収入を見込む場合は「事業収入」欄に計上してください。
- ※ 記載のない欄は削除し、1ページに収めてください。

年 月 日

田 川 市 長 殿

住 所

団体名

代表者名

印

確 認 書

本団体は、田川市協働事業提案制度実施要綱第3条に規定する市民活動団体の要件に該当することを確認します。

（備考）田川市協働事業提案制度実施要綱

（提案を行うことができる市民活動団体等の要件）

第3条 協働事業の提案を行うことができる市民活動団体は、次に掲げる全ての要件を満たすものとする。

- (1) 市内に事務所又は活動拠点を有し、1年以上の活動実績があること。
- (2) 田川市市民活動団体登録要綱（平成28年告示第192号）第4条第1項の規定により登録されている団体であること。
- (3) 協働事業を実施する責任者が特定できること。
- (4) 設立趣旨又は活動内容その他の事項により協働のパートナーとして適当でないと認められる団体でないこと。

田川市市民活動団体登録要綱

（登録要件）

第2条 田川市市民活動団体（以下「活動団体」という。）として登録することができる団体は、次の各号の全てに該当する団体とする。

- (1) 市民（市内に勤務又は在学する者を含む。以下同じ。）により自主的に組織された公益性の高い活動を行う団体又は福岡県から認証を受けているNPO法人
 - (2) 活動拠点を市内に有し、主に市内において活動を行う団体
 - (3) 満18歳以上の構成員が5人以上で、かつ、過半数が市民により組織されている団体
 - (4) 規約、会則等の組織運営に関する明文の定めを有している団体
- 2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する団体は、登録の対象としないものとする。
- (1) 福岡県から認証を受けているNPO法人以外の法人格を有する団体
 - (2) 特定の宗教のための活動又はそれに反対をする活動を目的とする団体
 - (3) 特定の政党について支持又は反対をする活動を目的とする団体
 - (4) 特定の公職の候補者又は公職にある者に対し、支持又は反対をする活動を目的とする団体
 - (5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）又は暴力団若しくはその構成員と密接な関係を有する団体

田 第 号
年 月 日

殿

田 川 市 長

田川市協働事業提案制度採択・不採択通知書（第 回）

年 月 日付けの応募については、下記のとおり決定しましたので、通知します。

記

採択・不採択の別	採 択 ・ 不 採 択
その他の条件	事業実施は、 年度です。 本事業に係る市の予算が田川市議会可決されなかった場合、事業は実施することができませんので御了承ください。
不採択の場合の理由	

年 月 日

田 川 市 長 殿

住 所

団体名

代表者名

印

田川市協働事業提案制度実績報告書

年 月 日付で採択通知を受けた事業について、事業が完了したため、関係書類を添えて報告します。

記

1 提案事業の名称	
2 事業の種別	<input type="checkbox"/> 市民提案型 <input type="checkbox"/> 行政提案型（テーマ： ）
3 提案事業の目的及び概要	
4 事業実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
5 事業費	総事業費 円 （うち市負担額 円 ）
6 市担当課	課 係
7 関係書類	(1) 協働事業報告書（様式第7号） (2) 協働事業収支決算書（様式第8号） (3) 協働事業の経過及び成果を証する書類 (4) その他市長が必要と認める書類

協働事業報告書

1 団体名															
2 市担当課確認欄	印														
3 事業の名称															
4 事業実施内容 (複数の事業がある場合は、別紙添付可)	対象（誰に等）手法（いつ、どこで、どのように、何を等）														
5 事業成果及び効果	<p>(1) 事業成果</p> <p>(2) 成果指標</p> <table border="1" data-bbox="432 1059 1310 1249"> <thead> <tr> <th data-bbox="432 1059 826 1122">成果指標</th> <th data-bbox="826 1059 991 1122">現状値</th> <th data-bbox="991 1059 1150 1122">目標値</th> <th data-bbox="1150 1059 1310 1122">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 1122 826 1184"></td> <td data-bbox="826 1122 991 1184"></td> <td data-bbox="991 1122 1150 1184"></td> <td data-bbox="1150 1122 1310 1184"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1184 826 1249"></td> <td data-bbox="826 1184 991 1249"></td> <td data-bbox="991 1184 1150 1249"></td> <td data-bbox="1150 1184 1310 1249"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 事業効果</p> <p>※ 事業による効果はどの範囲にまで及んだか（及んだと思われるか）</p>			成果指標	現状値	目標値	実績								
成果指標	現状値	目標値	実績												
6 役割分担	<p>(1) 提案団体が果たした役割</p> <p>(2) 市が果たした役割</p>														

	団体名	果たした役割
7 連携した団体		
8 事業の展望及び協働事業終了後の活動展開	※ 具体的な目標（計画）があれば記載してください	

※ 記載欄は必要に応じ挿入又は削除してください。

協働事業収支決算書

事業の名称	
-------	--

1 収入

（単位：円）

項 目	予算額	決算額	説明
市負担金			
事業収入			
自己資金等			
その他			
合 計			

2 支出

（単位：円）

項 目	予算額	決算額	説明
合 計			

※ 記載のない欄は削除し、1ページに収めてください。